

競争力のある第3世代蓄電池

■SmartStarL（スマートスターL）

をお勧めします。

太陽光発電（創エネ）と蓄電システム（蓄エネ）。さらにAI（人工知能）が連携し、再生可能エネルギーの最適運用が可能になりました。「Smart Star L」が新しいエネルギー生活へ導きます。



SmartStarL
(スマートスターL)

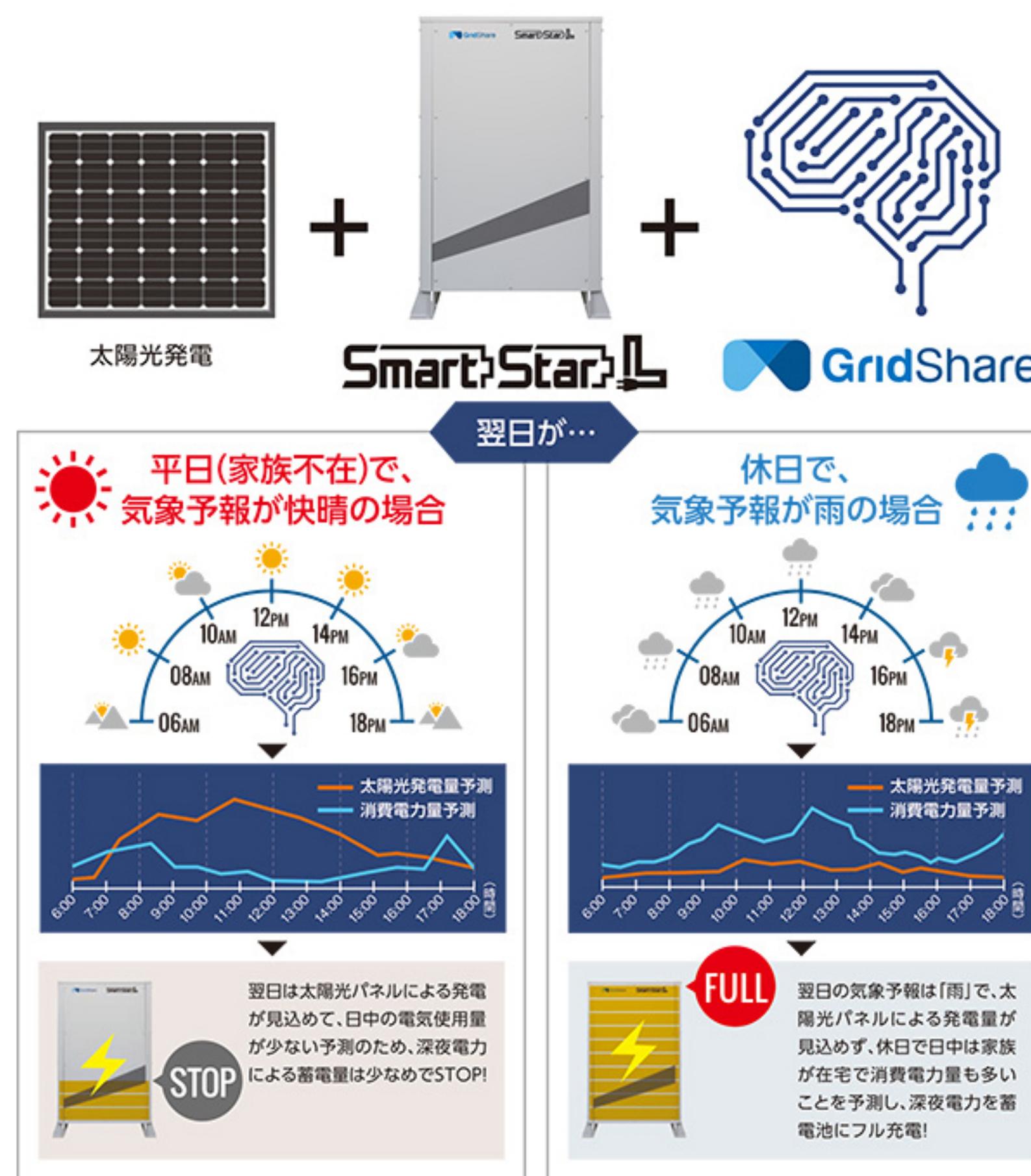
- ・非常に時でも家まるごとバックアップ（他社は100Vで特定負荷のみ）
- ・太陽光発電との連携が今までにない方法でムダなく使用可能
- ・販売先が限られているので競合がなく、粗利を確保できる
- ・容量は9.8kWh(実容量:8.8kWh)の「SmartStarL」と大容量12kWhの「エネハンド」蓄電池をご用意。

A I (人工知能)を活用した次世代「蓄電システム」

「SmartStarL」とAI(人工知能)「GridShare」が連携して、日々の電気の使われ方を学習して曜日や時間帯ごとの傾向から、翌日に必要な電力量を予測。翌日の気象予報から、太陽光パネルによる発電量を予測し、AIが予測する翌日の電気使用量と照らし合わせて蓄電池に貯める深夜電力を決定します。

「GridShare」により蓄電池の充放電を最適コントロールすることで、経済的で安心なエネルギー生活を実現します。

AIで蓄電池の充電・放電を最適化



充電・放電の状況を「マイページ」で確認できます。

スマートフォンやタブレット、パソコンなどにより、お使いになられている「Smart Star L」の充電・放電の状況や、電気使用量・購入電力量の履歴を「マイページ」で確認することができます。

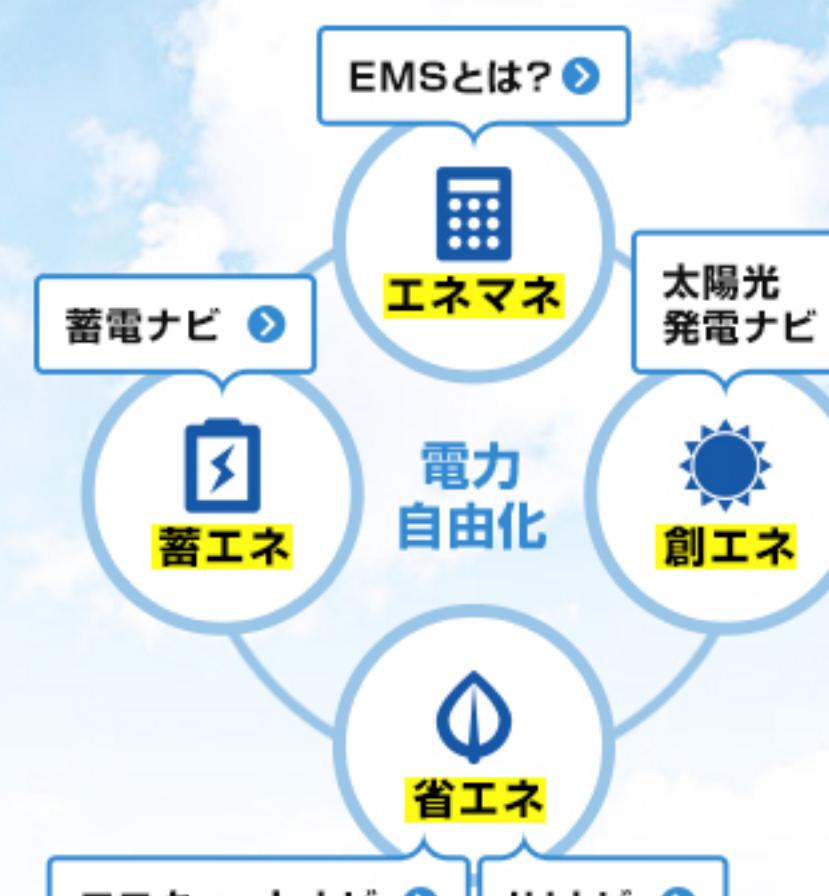


*表示はイメージです。

2016年4月、電力小売市場が完全自由化されました

2016年4月 電力自由化開始!

電力自由化が進むと、電気メニューの多様化や停電のリスクなどエネルギー管理の重要性が高まってきます。それに対応するためのシステムが、
省エネ×創エネ×蓄エネ×EMSです。



電力自由化に対応するためには

- ・EMSで自宅の電気の使用状況を把握し、一番安い電力会社の一番安い電気メニューを選択。
- ・省エネ機器であわせて使用料を制御する。
- ・蓄エネで夜間の割安な電力を購入し、高い昼間で使用する。しかも停電などの災害時にも対応。
- ・蓄エネで安く買った電力を、創エネで昼間は逆に高く売る。自由化になれば、買うことも売ることも自由に選べる。

電力自由化により蓄電池の市場は本格化

取扱いメーカー

この他にも多数のメーカーを取り扱っております。ご希望のメーカーございましたら、お問合せください。

MITSUBISHI

カナディアン・ソーラー
Eco Life from Canada

Panasonic

SUNTECH

TOSHIBA
Leading Innovation >>

SHARP

HITACHI
Inspire the Next

DAIKIN

KYOCERA

PCM
POWERCOM

Technology Revolution
CIC
長州産業